

○ 政府挙げてジビエ利用拡大を後押し、菅官房長官を筆頭に省庁連絡会議開く

政府の「ジビエ利用拡大に関する関係省庁連絡会議」(議長・菅義偉内閣官房長官)が5日、首相官邸で開かれた。鳥獣被害対策や農村振興の観点から、政府挙げてジビエの有効活用を後押しするのが狙い。農水、厚労、環境ら各省庁の局長クラスのほか、大手量販店

事業者らが参加。この日は、需要者、供給者、流通事業者ら8人へのヒアリングが行われた。すでにジビエを積極的に販売している大手流通事業者からは、店頭での販売状況などが説明された。次回、別の8人からのヒアリングを実施する予定だ。

○ 代取社長に阿部昌史副社長、阿部徳次社長は会長に一アグリ・ワン役員人事

ミートコンパニオングループのアグリ・ワンはこのほど、株主総会・取締役会を開き役員人事を以下のように決めた。今回は、執行部を一新し、新体制のもとでさらなる社業発展に努める。

▽代表取締役社長(代表取締役副社長)阿部昌史▽取締役会長(代表取締役社長)阿部徳次▽取締役副社長植村光一郎(新任)▽常務取締役小石伸市(新任)▽監査役阿部美穂(再任)▽相談役(常務取締役)福留信行▽同(取締役)吉田安夫。

○ 保温弁当箱などが当たる「お弁当グッズプレゼント」CPを実施—伊藤ハム

伊藤ハムは5月1日～6月30日、抽選で合計2,600人に保温弁当箱などが当たる「お弁当グッズプレゼント」キャンペーンを実施する。「PRIMEあらびきグルメポークウインナー」など対象商品15品のバーコードを集めて応募した中から、「バーコード3枚」コースでは



「サーモス 保温弁当箱・真空断熱ケータイマグ」(Aコース)を300人に、「サーモス ステンレスランチジャー・真空断熱ケータイマグ」(Bコース)を300人にプレゼント。「バーコード2枚」コースではオリジナルの保冷バックやシリコンカップなどが入った「オリジナルお弁当グッズセット」(Cコース)を2,000人にプレゼントする。

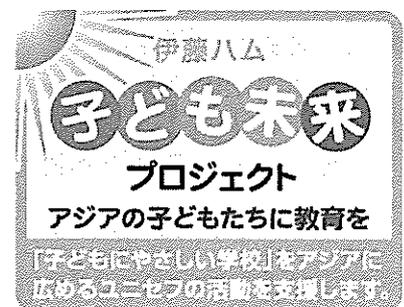
▽対象商品 = PRIMEあらびきグルメポークウインナー(90g、90g×2)、ポークピッツ(71g、71g×2)、チーズイン(71g、71g×2)、マジ旨あらびきウインナー、マジ旨あらびきプチフランク、元祖あぶり焼シリーズ(ハーブ&レモン、和風てりやき、ブラックペッパー)、チキンナゲットジッパー付き280g、クリームチーズ入りチキンナゲット175g、国産チキンナゲット500g、国産若鶏から揚げ285g。

○ ユニセフの活動を支援、「子ども未来プロジェクト」による寄付金贈呈—伊藤ハム

伊藤ハムは4月13日、東京都港区の日本ユニセフ協会ユニセフハウスで「子ども未来プロジェクト」寄付金贈呈式を行い、1,211万2,200円をユニセフに寄付する。

アジアでは約1,800万人の学齢期(小学校)の子どもたちが学校に通えない状況となっている。このことから、同社は「子ども未来プロジェクト」を通して、教育の機会を奪われがちなアジアの子どもたちに、教育の機会を提供することを目指すユニセフの「子どもにやさしい学校を広める教育事業」を支援している。主な支援活動として学校・教室の建設、性別や障害に配慮したトイレや手洗い場など

ハード面などの支援を予定。プロジェクトでは対象商品1パックにつき1円を公益財団法人日本ユニセフ協会へ寄付している。



今回の贈呈式での寄付金額を含め、プロジェクト立ち上げ後9年間の寄付金合計は1億4,579万1,179円に達する。